

# 知的障害者の心理・生理・病理

[講義] 第2学年 後期 選択 特支必修 2単位

《担当者名》近藤 尚也 n-kondo@hoku-iryo-u.ac.jp

## 【概要】

心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目。  
知的障害の心理特性について発達支援の視点を中心に学習する。また、心理アセスメントとその活用方法について概要を学ぶ。  
知的障害者の心理とともに、生理・病理についても触れていく。

## 【学修目標】

- 1 知的障害の心理特性と生理・病理について、発達支援の視点から理解できる。
- 2 発達支援のためのアセスメントについて、基礎的理解を習得する。

## 【学修内容】

| 回  | テーマ           | 授業内容および学修課題                            | 担当者 |
|----|---------------|--|-----|
| 1  | 知的障害の概念       | 障害・知的障害の概念や定義・分類・類型について学ぶ。             | 近藤  |
| 2  | 心理機能の概要と知覚・認知 | 知的障害の感覚・知覚・認知特性について学ぶ。                 | 近藤  |
| 3  | 知的障害と記憶       | 知的障害の記憶や注意機能の特性について学ぶ。                 | 近藤  |
| 4  | 知的障害と言語       | 知的障害の言語・コミュニケーションの特性について学ぶ。            | 近藤  |
| 5  | 知的障害と学習・問題解決  | 知的障害の学習と問題解決の支援方法について学ぶ。               | 近藤  |
| 6  | 知的障害と動機づけ、運動  | 知的障害の動機づけと運動動作の特性について学ぶ。               | 近藤  |
| 7  | 心理検査の概要       | 様々な心理検査について概要を学ぶ。                      | 近藤  |
| 8  | 心理検査法1        | 知能検査の概要とその活用について学ぶ。                    | 近藤  |
| 9  | 心理検査法2        | 発達検査の概要とその活用について学ぶ。                    | 近藤  |
| 10 | 知的障害の生理的理解    | 知的障害に関して生理的視点からの支援がイメージできる。            | 近藤  |
| 11 | 知的障害と関連する諸障害1 | てんかん・ダウン症等の関連する疾患・障害について概要を学ぶ。         | 近藤  |
| 12 | 知的障害と関連する諸障害2 | 学習障害、注意欠陥/多動性障害等の発達障害との関連についてイメージできる。  | 近藤  |
| 13 | 行動の理解と支援1     | 知的障害の特性から対人関係・社会性等の2次的障害についてイメージができる。  | 近藤  |
| 14 | 行動の理解と支援2     | 心理・生理・病理特性に配慮した地域生活や就労等の自立生活のイメージができる。 | 近藤  |
| 15 | まとめ           | 全体の総括                                  | 近藤  |

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

## 【評価方法】

定期試験（100％）により評価する。  
試験については原則学生に対し個別に振り返りを行う。

## 【教科書】

特別支援児の心理学 理解と支援（新版） 梅谷 忠勇/生川 善雄/堅田 明義 北大路書房（2015）

## 【参考書】

知的障害の心理学 - 発達支援からの理解 - 小池敏英・北島善夫 北大路書房  
その他必要に応じて提示する。

## 【学修の準備】

次回の授業のテーマについて教科書該当箇所を読み予習をしておくこと（80分）。授業内容を参考に教科書・資料を用いて復習を行うこと（80分）。分からない点などについては、授業の際に質問すること。

【免許法施行規則に定める科目区分等】

「特別支援教育に関する科目」（特別支援教育領域に関する科目）

心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 / 中心となる領域：知的障害者 / 含む領域：なし

【実務経験】

社会福祉士

【実務経験を活かした教育内容】

障害福祉サービス事業所での実務経験をもとに知的障害者の心理特性と生理・病理について講義する。